

時間	場所	内容	備考
8:00～8:30	Jビレッジ(WBC→本館) (広野サッカー場)	県と市町村は、集合順に、ホールボディカウンタ(WBC)受検する。 終了したら各車輛毎に、JV本館(アルパインローズ)へ移動する。 各車両は、メディカルセンター北側駐車場を利用。	<u>8:30までにアルパインローズに集合する</u>
8:30～8:40	Jビレッジ(本館)	人定確認(運転免許証の提示) 入構カード配布	アルパインローズに集合順に人定確認
8:40～9:20	移動(JV→1F入退域管理施設)	東京電力の用意したバスに乗り移動	
9:20～9:40	入退域管理施設	(1)入退域管理施設確認(入域手続き(APD配布等)と併せて行う)	分析室については写真による説明
9:40～9:50	現地確認	(2)構内車輛除染施設	バス車内から確認
10:00～10:10	免震重要棟(会議室)	○挨拶、協議会出席者紹介	マスコミ取材開始
10:10～11:10	免震重要棟(会議室)	【会議1】 ○福島県挨拶 ○東京電力挨拶 ○概要説明(東京電力) ① 海側地下水の放射能濃度の上昇及び汚染水の海への漏出問題について ② 多核種除去施設(ALPS)におけるパッチ処理タンクからの漏洩について ③ 3号機原子炉建屋上部からの湯気の発生について	
11:10～11:40	免震重要棟(遠隔操作室) 免震重要棟(会議室)(2班交代)	(3) 3号機原子炉建屋ガレキ撤去遠隔操作室 (1班→2班) 食事(カロリーと水分補給) (2班→1班)	※ 取材不可(核物質防護上) 遠隔操作室内は説明・質疑なし
11:40～11:55	免震重要棟(会議室)	防護装備着用(全面マスク、タイベック)	
11:55～13:45	現地確認 (※(9)は2班に分かれて 現地確認を行う)	(4) 1-2号機取水口間観測孔、地盤改良状況 (下車して確認) (5) 2号機取水電源トレンチ放出箇所及び閉塞状況 (下車して確認) (6) 3号機CSTタンク炉注入設備 (バス車内から確認) (7) タービン建屋内炉注水ポンプ (下車して確認) (8) 1号機原子炉建屋カバー (バス車内から確認) (9) 多核種除去施設パッチ処理タンク (下車して確認:2班に分かれて)	マスコミ取材 (4)(5) 下車して協議会と同行 (6)(7)(8) バス車内からのみ (9) 協議会と別に下車して確認
13:45～14:05	免震重要棟	身体サーベイ、着替え、トイレ休憩	
14:05～14:45	免震重要棟(会議室)	【会議2】 ○現場確認に関する質疑	
14:45～15:00	免震重要棟(会議室)	移動用装備着用(APD、綿手袋、靴カバー、サージカルマスク)	
15:00～16:05	移動(1F免震重要棟→JV)	東京電力の用意したバスに乗り移動	
16:05～16:25	Jビレッジ(WBC→本館) (広野サッカー場)	WBC受検後、JV本館へ移動	同じバスで一緒に行動
16:25～16:30	Jビレッジ (本館)	線量通知、解散	
16:30～16:50	Jビレッジ(本館)	・ぶら下がり取材 (専門委員・県原子力安全対策課長・原子力専門員)	関係者のみ対応